



## 特集

～石川県内、障がい者スポーツ団体の活動紹介～

### ボランティア探訪

#### 社協の取り組み

##### 穴水町社会福祉協議会の取り組み

～ボランティア共通事業で住民参画～

穴水町ボランティア連絡協議会には三二団体、一・三八〇名、個人ボランティア九四名の計一・四七四名が、それぞれに自分の行おうとするボランティアを多分野に渡り実践しています。

そんな中、ボランティア共通事業の一環として、少なくとも年に一回は個々の活動分野をリセットし、ボランティア全体、ひいては住民の参画も目指し町全体で行うボランティア共通事業を実施しています。例年実施しているのは、6月の環境月間中に行う町内一斉清掃ボランティアです。まずは、登録ボランティアや企業、行政等に案内し、前日から当日にかけて防災無線で住民の参加を呼びかけます。出発式会場の役場前には総勢二百名もの人数が集まってスタートし、町内各地でゴミ拾いや海岸清掃、歩道脇の草刈り、公園の清掃などを行っています。

コロナ禍においては、全体で集まるには及ばなくても環境月間の一か月間の中で都合のいい日程で実施していただけるよう案内を続けたところ、自主的に数団体が手を挙げ実践してくれました。

社会福祉協議会では、ボランティアの方々  
の背中を見て次代を担う子どもたちやそこに  
住む住民の皆さんが、自分たちの町をもっと  
住み良くするために自ら考え、企画実践する、  
そうといった取り組みを推進しています。



▲例年の清掃ボランティア  
出発式には大勢の人数が集  
まってスタートします



▲コロナ禍での清掃ボランティア  
どんな状況下でも自分たち  
で出来ることを!

#### スポーツ団体の取り組み

##### パラスポーツを通して全員が輝くチームを目指して

団体名：金沢ベストブラザーズ

私たち金沢ベストブラザーズは電動車椅子  
サッカー(パワーチェアフットボール)ク  
ラブです。選手7名、スタッフ15名、サポー  
ター多数のメンバーで日本選手権制覇を目指  
して活動しております。電動車椅子サッ  
カーは車椅子に乗ってするサッカーですが、  
障がいがあってもなくても同じ条件であるこ  
とができるパラスポーツです。私たちは電動  
車椅子サッカーが上手になることはもちろん  
ですが、選手もスタッフも「楽しく」「全員  
が活躍する」ことをモットーに活動していま  
す。チームの練習には常に笑顔が溢れ、楽し  
く活動しています。また今年度より日本サッ  
カー協会公認のグラスルーツ賛同パートナ  
ー団体に認定され、障がい者スポーツ指導員向  
けの講習会を開いたり私たちの活動をSNS  
等活用して発信したりすることでパラスポ  
ーツの普及にも努めています。見学・体験など  
大歓迎です。ぜひ一度、チームの活動に遊び  
にいらしてください。



▲「楽しく」「全員が」活躍するチーム



▲電動車いすを使って巧みにボールをさばきます

#### スポーツ団体の取り組み

##### パラ陸上競技愛好クラブ

団体名：春風クラブ

「春風クラブ」は1991年に結成しまし  
た。1995年障害者を中心とする団体とし  
て、日本で初めて日本陸上競技連盟に団体登  
録し、一般の陸上競技選手と一緒に種々の大  
会に参加するようになりました。国体予選会  
では、あと一歩で国体出場かと思わせる走り  
を見せたり、一般市民マラソン大会で優勝  
したり、一般選手の中にあっても障害を感じ  
させない実力を見せています。一方、障害者  
の国際大会では、1999年世界的障害者  
陸上競技選手権大会で銀メダル獲得を皮切りに、  
2000年シドニーパラリンピックでは、  
日本代表として選手2名(全5名の内)とコー  
チ1名が参加しました。2018年には世界  
知的障害者ハーフマラソン選手権大会(ポル  
トガル)で団体金メダル、個人10位になりま  
した。これまでの通算メダル獲得数・入賞者  
数で国内最高クラブチームであると自負して  
います。

2008年からは、インクルージョンの観  
点(障害の有無・種類・軽重不問)より、N  
PO法人かなざわ総合スポーツクラブの傘下  
となり、現在も協働で活動しています。



▲個人でもチームでも活躍



▲国内最高のクラブチーム

# スポーツ団体の活動紹介～

人が楽しむことができるように、ルールや使用器具には様々な工夫が凝らされています。例えば床か道や、足ではなく手で漕ぐ自転車のハンドサイクルを使った自転車競技などがあります。

ドサッカーではまるでコート全体が見えているかのような機敏な動きを、車いすラグビーでは車いす  
あります。その中には障がい者スポーツの祭典であるパラリンピックに出場する選手もいます。今回

## テニスコートから目指すバリアフリー社会

### 石川県車いすテニス協会

車いすテニスは東京パラリンピックでも正式競技に採用されている、車いすに乗って行なうテニスで障害者スポーツの一つです。2バウンドでの返球が認められている以外にルールはテニスと変わらず、使用するコート、ネットの高さ、ボール、ラケットは一般のテニスと変わりはありません。そのため、車いすテニスにはシングルス、ダブルスの他に車いすプレイヤーと健常者が共に競技をするニューミックスダブルスと言われる種目があり、障害者も健常者も関係なく誰もが一緒に楽しむことができる魅力あるスポーツです。

このような車いすテニスの特徴を活かし、テニス交流を通じて相互理解を深め、共に暮らすことができるバリアフリー社会の実現をテニスコートから目指し、ニューミックステニス大会「ウオッティーカップ」を開催しています。

現在協会員は健常者も含めて14名で、10代から70代までと年齢層は幅広く、和気あいあいとした雰囲気の中で楽しく活動しており、毎週土曜日の14時～16時まで石川県西部緑地公園テニスコートで練習をしています。興味をお持ちの方は障害の有無にかかわらず是非テニスコートまで遊びに来てください。



## 障がいのある人・障がいがない人が対等に試合のできる競技

### 石川県障害者アーチェリークラブ

平成2年より県内で障害者アーチェリークラブが設立され今年で約30年になり現在の活動場所は小松サン・アビリティーズと金沢市のむつみ体育館にて練習会を行っています。

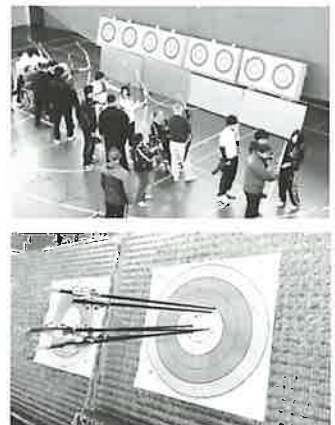
アーチェリー競技は70mの距離より122cm的で10点（直径12.2cm）また、50m・30mの距離より80cm的で10点（直径8cm）を目標に試合をします。冬期は室内の大会があり、18mの距離で40cm的で10点（直径4cm）の試合もあります。

県内のアーチェリー競技は、県アーチェリー協会の指導員が丁寧な指導を心掛け初心者の方にもその人の体に合わせた弓具を揃え誰でも体験できる体制を取っています。

障がい者でも石川県体育協会加盟競技団体「石川県アーチェリー協会」の会員になり各地区の市民大会・石川県県民体育大会に参加し健常者と一緒に試合をし、そして全国障害者スポーツ大会「アーチェリー競技」を目指し頑張っています。

また、国民体育大会に於いて他県では車椅子の方が県代表として出場し、障がいのない方ともハンディーなしで試合に出場しています。

障がいがあるからスポーツを諦めるのではなく興味があれば自身の可能性のためいろいろなスポーツを体験して頂きたいと思います。



# ～石川県内、障がい者ス

障がい者スポーツ（パラスポーツ）は障がいがある人のためのスポーツのことを指します。多くのお尻を離れさせてはいけないシッティングバレーボール、互いに組み合った状態で試合が始まる柔障害者スポーツをプレイする楽しさや試合の見応えは、一般のスポーツと変わりません。ブライント士の力強く激しいぶつかり合いを見ることができます。

多くの人を楽しめる障がい者スポーツですが、石川県内にも障がい者スポーツを行う様々な団体の特集では、石川県内で活動する団体を紹介させていただきます。

## パラリンピック正式競技「ボッチャ」

### 石川県ボッチャ協会

ボッチャは重度障害者のためにヨーロッパで考案され日本に紹介された競技です。

「ボッチャ」は白ボール1個、赤ボール6個・青ボール6個の計13個で行う競技で自身がボールを投げられない、ボールを持ってない選手でも「ランプ」と言うスロープを使い介助者との二人三脚で競技をすることが出来ます。

コートはバドミントンコートとほぼ同じで、長さ12.5m・幅6mで試合を行い4回（4エンド）でその合計点数で勝敗を決します。

このボッチャは自分はスポーツなどできないと思っている重度障害者の方がスポーツとして試合ができることを経験しそれが大きな喜びとなり日常生活の励みになり得る競技だと思います。

現在県内のボッチャ競技会は主に「石川県ボッチャ大会」「北信越ボッチャ大会」があります。特別支援学校の生徒やボッチャ協会会員が両大会を目指し日々練習に励んでおり、全国大会「日本ボッチャ選手権大会」に毎年出場を目指し頑張っている選手もいます。

また、特別支援学校でも5年前より先生方のご理解を得て「ボッチャクラブ」が正式に部活動として認めて頂き、生徒たちは日本ボッチャ協会主催の「全国ボッチャ選抜甲子園」を目標に日々活動しています。平成16年「石川県ボッチャ協会」を設立し、以後競技の普及及び選手の育成に励んできた県協会にとって今年は東京パラリンピックに当協会の会員である田中選手が代表選手に選出され、今後の活動への自信となる年になりました。

今後とも県ボッチャ協会として若年層の選手育成が必要であると感じ特別支援学校へ直接出向き指導できる事を望んでいます。

社会に出られた障がいのある方にも是非ボッチャ競技に興味を持っていただき、「障がいがあってもスポーツができる」ということを自身で体験して頂ければと思っています。そして、レクリエーションとしてのボッチャの普及も期待しています。



## 障がい者スポーツの祭典 パラリンピック

東京パラリンピック2020が2021年8月24日（火）～9月5日（日）の期間に行われます。

オリンピックには無い競技や、選手のプレイスタイルを見ることができます。

競技を観戦して選手を応援しましょう。

### <種目一覧>

- |                     |              |        |
|---------------------|--------------|--------|
| ・五人制サッカー（ブラインドサッカー） | ・バドミントン      | ・陸上競技  |
| ・アーチェリー             | ・パワーリフティング   | ・馬術    |
| ・カヌー                | ・ボッチャ        | ・柔道    |
| ・ゴールボール             | ・車いすテニス      | ・射撃    |
| ・シッティングバレーボール       | ・車いすバスケットボール | ・水泳    |
| ・テコンドー              | ・車いすフェンシング   | ・卓球    |
| ・トライアスロン            | ・車いすラグビー     | ・自転車競技 |

# ボランティアネットにユーザー登録されている 福祉施設・団体の皆様へ

## 掲載中のボランティア募集情報 更新のお願い

日頃より、ボランティアネットをご利用いただきありがとうございます。ボランティアネットでは、最新のボランティア情報を県民の皆様にお届けできるよう努めています。情報を掲載いただいている施設・団体の皆様には、お手数をおかけいたしますが、下記の**確認方法**により、情報の修正・削除がないかご確認をお願いします。



### 確認方法

手順①	「施設者管理画面」( <a href="https://www.isk-shakyo.or.jp/vm-admin/">https://www.isk-shakyo.or.jp/vm-admin/</a> )よりログイン ※施設者管理画面ログインにはユーザー名・パスワードが必要です。ユーザー名・パスワードをお忘れの場合は、石川県社協ボランティアセンター（ページ下部記載）までご連絡ください。		
手順②	ボランティア募集管理の「募集一覧」をクリック		
手順③	「表示状態」の「掲載中の募集のみ表示」にチェックし検索		
手順④	表示された情報の「詳細」をクリックし内容を確認。		
手順⑤	<b>【削除する場合】</b> 県社協ボランティアセンターまで連絡（本会で削除させていただきます）。	<b>【募集情報を新規登録する場合】</b> 「追加」または「引用」ボタンより、情報を入力し、登録する。（本会で登録内容を確認し、承認したあと、ボランティアネットへ掲載いたします）	<b>【掲載情報を修正する場合】</b> ①「詳細」ボタンより、掲載中の情報を印刷し、修正を書き込みした上で、県社協ボランティアセンターへFAX ②県社協ボランティアセンターへ電話連絡

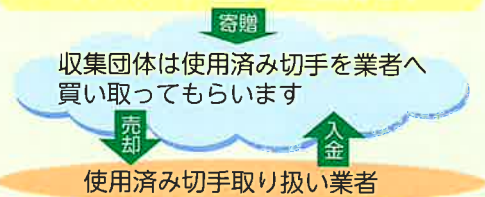
## 集めています！

使用済みインクカートリッジ・使用済み切手・プリペイドカード・書き損じハガキは、地域の福祉や、開発途上国の医療援助など、国内・国外のさまざまな活動のために、役立てられています。

◆**使用済みインクカートリッジの流れ** キヤノン(Canon)、エプソン(EPSON)など 全インクプリンター用の使用済みインクジェットカートリッジ 業者に買い取ってもらい、その収益を「石川県社会福祉協議会ボランティア活動振興基金」に積立てています。基金の運用益で県内のボランティア団体への活動機材購入の助成等を行っています。

### ◆使用済み切手・プリペイドカードの流れ

みなさんの協力で集まった使用済み切手・プリペイドカードを団体へ寄贈します



### ◆書き損じハガキの流れ

みなさんの協力で集まった書き損じハガキを郵便局へ持っていきます



新しい切手、ハガキに交換してもらい、県内の福祉団体に寄贈し、活動費として活用してもらいます。

“ちりも積もれば山となる”  
 のような地道な活動ですが、みんなで収集活動を行えばきっとたくさんの枚数になります！

## ～ボランティアネットをご利用ください～

ボランティア募集情報、ボランティアイベント情報、助成情報等、各種ボランティア情報をご覧ください。  
 URL : <http://isk-shakyo.or.jp/volunteer/>

<p>発行／ 石川県社会福祉協議会 ボランティアセンター</p> <p>〒920-8557 金沢市本多町3丁目1番地10号                  ☎(076) 234-1616 FAX(076) 222-8900                  E-mail : <a href="mailto:ivcv@isk-shakyo.or.jp">ivcv@isk-shakyo.or.jp</a> URL : <a href="http://isk-shakyo.or.jp/volunteer/">http://isk-shakyo.or.jp/volunteer/</a></p>	ボランティア活動振興基金のシンボル・キャラクター「ユーくん」です。 生まれは、昭和60年3月29日、この日に新聞広告で県民の皆さんに発表されました。 生みの親は、当時、金沢美術工芸大学で工業デザイン専攻の野村靖治さんで、ボランティアとして制作していただきました。 名付け親は、新聞等で公募した結果、最優秀賞を受賞された西田ひろ美さん（金沢市）「ユウちゃん」と二法田圭子さん（金沢市）「優くん」で、補作したものです。 優しく、勇気、友達の「ユー」です。
---	---